

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	農漁業6次産業化推進事業		担当部署	経済建設部 経済局 農林水産課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	6次産業化法	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="24"/> 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			終期
(小項目)					
施策	3	農業の振興			
基本事業	1	農業経営の安定化とブランド化の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 本市で農業・漁業を行う者、関係団体・法人等														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	生産者・生産者団体、関係機関等が生産・加工・流通・販売振興に連携して取り組み、付加価値の向上による生産者所得の確保を図る。また、産業間の有機的連携を深めることで本市産業の底上げを図る。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	国補助制度を活用しながら、新規就農者養成事業として①農協・県等と連携した農業技術・経営に関する指導②耕作農地の紹介、あっせん③農業委員等との連携、連動による就農相談④経営資金、助成制度、農業関連法の紹介や問い合わせへの対応等に総合的に取り組む。★(1)地区ごとの人・農地プランの作成(2)青年就農給付金による支援(3)経営体育成支援事業による支援等により具体的な新規就農支援に取り組むことで新規就農者の確保と営農の継続を図る。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産者等の自主的取り組み数</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	生産者等の自主的取り組み数	10	10	10	10	10	件
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
生産者等の自主的取り組み数	10	10	10	10	10	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①関西圏の大手ショッピングモールでのトップセールスに生産者、商工事業者、観光協会等と連携し取り組み、本市農水産物及び加工品などのPRとオール鳴門による本市産業・文化のキャンペーンに取り組んだ。②果実酒・リキュール特区制度を活用した取り組みを推進し、市内加工業者と生産者のタイアップにより特産果実のスタチを使用した新商品が開発された。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	6次産業化に関する相談会等回数	1	1	1		回
	2	取り組み事業数	1	1	1	1	件
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	生産者等の自主的取り組み数		3	3	—	—	件
	目標達成率(実績/目標)			30.0	—	—	—
今年度の進捗状況		未達成		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	1,100	1,100
		全体予算額		0	0	0	0	1,100	1,100
		決算額		0	0	0	0	1,019	1,019
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,517千円/人)	臨時職員(2,012千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.1	0.0	652		1,671			

【事務事業名:農漁業6次産業化推進事業】

【鳴門市行政評価】

(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	732	1,019	1,200	1,200	1,200
	うち一般財源	732	1,019	1,200	1,200	1,200
	人件費	652	652	652	652	652
	総事業費	1,384	1,671	1,852	1,852	1,852

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった	消費地におけるPRIは、6次産業化を目指した取り組みを支援するために効果的な施策である。
	効率性	A:効率的だった	生産者、生産者団体、事業者、県等が主体的に実施する関連事業等との調整は必要。
②成果に対する評価	指標名	生産者等の自主的取り組み数	
	目標	10	件
	実績	3	件
	評価	C:あまり目標を達成できなかった	
③総合的な評価		<b>B</b>	六次産業化法による計画の認定数が目標数には到達しなかったことから、B評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	事業及び補助事業の継続には、一定の財源確保が必要となる。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	<b>3</b>
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農漁業及び加工を視野に入れた消費地でのトップセールスに取り組む。</li> <li>・農漁業六次産業化推進支援事業補助金により農漁業の付加価値の向上への取り組みを支援する</li> </ul>			
	H28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農漁業及び加工を視野に入れた消費地でのトップセールスに取り組む。</li> <li>・農漁業六次産業化推進支援事業補助金により農漁業の付加価値の向上への取り組みを支援する</li> </ul>			